

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科公開講座
新ニーズに対応する「九州がんプロ養成プラン」
がん専門薬剤師養成コース(インテンシブ)

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科
生体機能制御学講座薬物動態制御学
(鹿児島大学病院薬剤部)
教授・薬剤部長 武田 泰生

近年、国民のがんに対する関心・意識の高まりに伴い、医療機関に対して高度な専門的知識・技術に基づくがん医療の提供を求める声が大きくなっております。また一方では、がん専門医療人やがん研究者を指導する指導者不足も叫ばれております。このような観点から、平成 24 年度より本学を含む九州内の大学が共同で「九州がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン」を発足させました。このプランにはがん治療に携わる医師や薬剤師等を対象としたいくつかのコースが含まれています。その中で薬剤師を対象として、がん治療の専門的かつ最新の情報を提供するため下記のインテンシブコースを計画いたしました。

このコースはがん治療に特化した高度先進的知識と技術を修得し、日本病院薬剤師会の「がん薬物療法認定薬剤師」、日本医療薬学会の「がん専門薬剤師」・「がん指導薬剤師」、日本臨床腫瘍薬学会の「外来がん治療認定薬剤師」及び、日本緩和医療薬学会の「緩和薬物療法認定薬剤師」の資格取得を目指す薬剤師に、がん化学療法に必要な高度先進的な知識と技術を習得させるコースです。また、離島・僻地に在住する患者に安全で質の高い化学療法を実施できる体制を構築するために、e-ラーニングによる受講に加え、離島・僻地での講義・実技指導を実施いたします。

今年度は下記のとおり開講を予定しています。がん化学療法に関心ある薬剤師が本講座を受講され、がん薬物療法認定薬剤師、がん専門薬剤師、がん指導薬剤師、外来がん治療認定薬剤師及び緩和薬物療法認定薬剤師の認定を受けられることを願っています。

記

日 時 令和2年11月2日(月)～令和3年3月31日(水)
場 所 (予定)鹿児島市桜ヶ丘8-35-1

受講対象者

- ① 日本病院薬剤師会の「がん薬物療法認定薬剤師」、日本医療薬学会の「がん専門薬剤師」・「がん指導薬剤師」、日本臨床腫瘍薬学会の「外来がん治療認定薬剤師」及び日本緩和医療薬学会の「緩和薬物療法認定薬剤師」の資格取得希望の者、並びにがん化学療法に必要な高度先進的な知識と技術を習得したい薬剤師
- ② 離島・僻地の病院・薬局に勤務する薬剤師

定 員 若干名(8名程度)

講義内容 がんに関する薬物療法、緩和ケアなどの講義ならびに実技研修
講義日程 次頁に記載 または HP に掲載予定
(<http://www2.kufm.kagoshima-u.ac.jp/gunpuro/index.html>)

申込要領 所定の受講願書を上記 HP からプリントアウトして記入の上、下記宛送付かFAX等で申し込んでください。受講願書に記載された個人情報、受講者の登録、緊急連絡等の公開講座の運営に利用し、この目的以外には利用しません。

(申込先・問い合わせ先) 〒890-8544
鹿児島市桜ヶ丘8-35-1
鹿児島大学医歯学総合研究科等学務課医歯学大学院係
TEL: 099-275-5120 FAX: 099-275-5136
E-mail : isggdiisggdi@kuas.kagoshima-u.ac.jp

(申込期間) 令和2年10月1日(木)～ 令和2年10月23日(金)

※受講決定者等については、10月末までに本人に文書等で通知します。

(内容に関する問い合わせ先) 〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘8-35-1

鹿児島大学病院

薬剤部 副薬剤部長 菅原英輝

TEL: 099-275-5543 FAX: 099-265-5293

E-mail: suu@m2.kufm.kagoshima-u.ac.jp

受講料 無料

修了証書 e-ラーニングによる受講、並びに講義・実技指導を受講した者に修了証書を交付します。

講義予定 e-ラーニングによる受講、並びに講義

実習予定 実習内容により調整します

概要

1) 講義予定

e-ラーニングによる受講(6科目から選択)並びに講義

臨床研究と生物統計学

生命倫理と法的規則

基礎腫瘍学

臨床腫瘍学概論

精神・社会腫瘍学と患者教育

医療ケアとチーム医療

2) 実習予定

抗悪性腫瘍薬の計数調剤、廃棄、薬剤管理指導